

壬生東小だより

第7号

令和7年11月21日
壬生町立壬生東小学校
校長 福田 尊史

教育目標 ・仲良く助け合う子 ・よく学ぶ子 ・たくましい子
目指す子供像「他者と協働し、目標に向かって根気強く取り組む子ども」



【壬生東小HP】

秋が深まってきました！



色鮮やかな紅葉の便りが各地から届き、空が高く澄みわたる季節を迎えました。11月といえば、何と言っても全校遠足！運動会で培った団結力をそのままに、皆で出かけた遠足は、縦割りのなかよし班の親密さも深まり、最高の思い出ができました。

実りの秋を迎え、学習にも意欲的に取り組む子供たちですが、これからは寒さが増し、感染症の流行も心配される時期となります。引き続き、体調管理に気を配り、子供たちが元気に冬を乗り切れるよう、温かく見守ってまいります。今後も御理解と御協力をお願いいたします。

なかよし全校遠足でわんぱく公園に行きました！



11月7日（金）、1年生から6年生まで全校生が、とちぎわんぱく公園へ「なかよし全校遠足」に行ってきました。遠足の目標である「仲良く助け合う子」を目指し、縦割り班（なかよし班）ごとにウォークラリーや自由遊びに取り組みました。

ウォークラリーでは、チェックポイントで様々なミッションに協力して挑戦。「デカパンリレー」や「風船運び」「空き缶つみ」など、異学年の仲間と声を掛け合い、互いを思いやりながらゴールを目指す姿が見られました。また、班ごとにお弁当を食べ、午後は班ごとに決めた遊びを楽しみました。

上級生がリーダーシップを発揮し、下級生は感謝の気持ちをもって行動する中で、班の絆がより一層深まった一日となりました。今回の遠足での学びや経験を、今後の学校生活に活かしていきます。



1年生が社会見学で宇都宮動物園に行きました。



10月31日（金）1年生が宇都宮動物園に校外学習に出掛けました。1年生は動物たちに興味津々。みんな夢中で観察していました。大きなゾウや鮮やかなピンク色のフラミンゴなど、たくさんの動物を観察しました。たくさん歩いた後はお楽しみのお弁当タイム！お友達と顔を見合わせながら食べるお弁当は格別！おうちの人が作ってくれたおいしいご飯で、パワーをチャージしました。

お弁当の後は、遊園地エリアへ移動！ちょっぴりドキドキしながらも、スリルとスピードを満喫！

たくさんの動物を見て、お友達と美味しいお弁当を食べ、乗り物でも遊んで、思い出いっぱい楽しい一日となりました。この遠足で感じた驚きや楽しさ、発見を、これからの学校生活にも活かしていきます。

2年生が社会見学で子ども総合科学館に行きました。



11月13日（木）、2年生が、貸切バス2台に乗り、栃木県子ども総合科学館へ社会見学に行ってきました。この社会見学は、自然や科学に親しむこと、友達と仲良く遊ぶことを通して豊かな心を育てること、そして公共施設の利用を通じて、正しい使い方や決まりを守る態度を養うことを目的としています。

今年10月3日にリニューアルオープンした栃木県子供総合科学館では、宇宙や科学の不思議に触れる体験型の展示に、子どもたちは目を輝かせ、夢中になっていました。特にプラネタリウムは、世界最大級の高精細な星空を楽しめたのではないのでしょうか。公共の場でのマナーや、見学時のルールについても事前の指導を活かし、友達と協力しながら楽しく活動できました。自然や科学の知識を深めるとともに、団体行動を通して社会性を育て、実りある一日となりました。

3年生が社会見学で益子・テイセンテクノに行きました。



11月21日（金）に、3年生の社会見学を実施しました。天候に恵まれ、予定通り日程を無事終えることができました。

午前中は、益子焼の窯元である小峰窯を訪れ、益子焼の歴史や制作工程を見学しました。実際に自分たちで土をこねて作品を作る「手びねり体験」に取り組みました。子どもたちは伝統工芸の奥深さに触れながら、集中してオリジナルの作品を作り上げました。午後からは、テイセンテクノへ移動して昼食をとった後、工場見学を行いました。テイセンテクノは消防車両等の製造を行っている工場です。子どもたちは、消防車などがどのようにして作られているのか、生産に携わっている方々の様子を間近で見学することができました。

見学や体験活動を通して、子どもたちは積極的に質問したり、友達と協力して活動したりと、実りある時間を過ごしました。団体行動のルールや、公共の場でのマナーについてもよく守り、伝統文化や産業について多くのことを学ぶことができました。